

拉致で引き裂かれた家族の運命を描く。

めぐみへの誓い

-The Pledge to Megumi-

THANK YOU

映画「めぐみへの誓い」はクラウドファンディングをはじめ総勢 4608人(2020年8月21現在)の支援を受けて完成しました。

支援者は
今も増え続けています。

自分を殺しても、きっと生きて帰る。

親子が会えることが奇跡になってはいけない。

映画「めぐみへの誓い」上映会のご案内

あきらめたら
娘が死んだことにされてしまう。

- | | |
|----------|---|
| 【開催日】 | 令和4(2022)年12月24日(土曜日) |
| 【上映時間】 | 午前10時~正午 |
| 【会場】 | 直江津学びの交流館(イベントホール) |
| 【入場】 | 無料 |
| 【定員】 | 70人(先着) |
| 【申込期限】 | 12月16日(金曜日)まで |
| 【申込方法】 | メールまたはファックスで申込
(名前、住所、電話番号を明記) |
| 【申込・問合せ】 | 上越市自治・市民環境部 人権・同和対策室
〒943-8601 上越市木田1-1-3
電話 025-520-5683
ファックス 025-520-5853
メールアドレス jdtaisaku@city.joetsu.lg.jp |

主催：上越市、新潟県、北朝鮮による拉致問題に関する新潟県市町村長の会



私
たち
一
人
ひ
と
り
で
す。
こ
の
物
語
の
結
末
を
作
る
の
は

愛する家族に会えなくなるような悲劇は決してあってはなりません。
まして外国の手によって家族が引き裂かれるような犯罪は、
絶対に許すことはできません。

13歳でいきなり拉致され家族と引き離され、
それまで全く知らなかった国で今も懸命に生きる横田めぐみさん。
愛する娘の生存を信じて、救出運動に邁進し続ける滋さん、早紀江さんご夫婦。
二人の幼子を日本に残したまま連れ去られた、当時22歳の若い母親田口八重子さん。

そして映画でも触れていますが、
警察が拉致の疑いが排除できないとする所謂特定失踪者の数は、何と883名にも上ります。

この許されざる事件の真相と、運命に雄々しく立ち向かう人たちの勇気と愛の物語を紡ぎました。
事件に巻き込まれた全ての人々が、再び抱き合い幸せな日々を取り戻す日のために。



綿密な取材に基づいたリアルな描写に涙する。不屈の家族愛の感動作がここに完成しました！

監督・脚本 野伏 翔

菜月 原田大二郎 石村とも子 大鶴義丹 小松政夫 仁支川絳子 坂上梨々愛 安座間美優 小林麗菜
企画:野伏翔 上島嘉郎 佐々木俊夫 総合プロデューサー:松村謙裕 原作:野伏翔 拉致問題監修:荒木和博 助監督:平波亘 撮影:神野善晃 美術監修:安宅紀史
照明:斉藤徹 音楽:許平和 許真弓 録音:岡部聡 ヘアメイク:榎本愛子 キャスティング:水嶋晶 製作:映画めぐみへの誓い製作委員会 配給:株式会社アティカス